

いつもお世話になっております。

今月分の請求書を送付いたしますので、何卒御査収のほどよろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。

セミの鳴き声が聞こえはじめ、ますます蒸し暑くなってきましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

先日は和歌山でシーカヤックに初めて挑戦しました。友人が春頃からハマっている様子をFacebook でみて、やってみたくなったのです。そうはいても、わたしは運動音痴でバランス感覚も鈍く、体力もなくて、大丈夫かな?と不安でしたが、「漕げなくなったらスタッフがひっぱってくれるから大丈夫」と聞き、恐る恐るトライしてみました。

初心者は二人乗りのカヤックで、後ろには友人が乗ってくれ、たまたまその日は他のお客様がいらっしゃらず、スタッフ3人にわたし一人という厚遇で少し安心しました。

まずは、砂浜の近くで漕ぎ方の練習です。漕ぐのはなんとかかなりそうだけど、もう腕が痛い・・・このパドルをずっと持ち上げてなきゃいけないのか・・・しかし、ここまで来たらやるしかありません。

カヤックは海面を滑るように進み、洞窟を覗いたり、小さな島と島の間、細い水路を通り抜けたり、冒険しているみたいでテンションがあがります。

無人島に上陸し、お弁当休憩の後、シュノーケリングを楽しみ、「もうこのままここで寝たい!」とぼやきつつ、出発。

朝までの不安が嘘の様に、カヤックを漕いでいる事がとても自然で、慣れ親しんだ様な感覚でした。「島育ちって言うことは、元々は海洋民族だったのかな?DNA としか思えないね」などと、おしゃべりしながら、ひたすらに漕ぎます。

途中の無人島に上陸して一休み。あともう少しでビーチに戻れる・・・とにかく腕を動かすしかないのです。

海面をただよう小さな木の葉のような自分。無心で腕を動かすしかない自分。わたしはただ生かされているのだと思いました。

この海はわたしを一瞬で亡き者にすることもできる。

もうすこし波が高くなれば、もうすこし太陽が照りつければ、もうすこし風が強くなれば、あっというまに私は消耗してしまうだろう。この海の上でわたしにできることなんて、ほとんど何も無い。

どうかわたしを行く先へ運んでください

わたしをここに居させてくれてありがとう

そんな祈りのような気持ちでとにかく腕をうごかしました。

上半身はもちろん、下半身も筋肉痛。すっかりくたびれて、翌日は爆睡でしたが、とても気持ちよく楽しい経験でした。

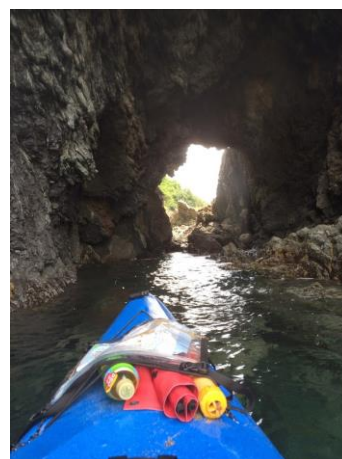
今年はエルニーニョ現象の影響で冷夏だと聞いていましたが、発生は秋以降にずれるという話も・・・さて、どうなることでしょうか。皆様もどうぞご自愛いただき、楽しい夏をお過ごしください!



青いカヤックに乗りました



湯浅湾の海は水が澄んでいてきれい



洞窟に侵入

株式会社ユニコーン
大阪市中央区大手通 1-1-2
TEL.06-6943-4560
FAX.06-6920-5311